



平成30年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年12月11日

上場会社名 株式会社菊池製作所 上場取引所 東
 コード番号 3444 URL <http://www.kikuchiseisakusho.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 功
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岸田 俊邦 (TEL) 042(651)6093
 四半期報告書提出予定日 平成29年12月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年4月期第2四半期の連結業績(平成29年5月1日～平成29年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第2四半期	2,525	10.3	△234	—	△275	—	△37	—
29年4月期第2四半期	2,289	△17.8	△636	—	△590	—	△377	—

(注) 包括利益 30年4月期第2四半期 △114百万円(—%) 29年4月期第2四半期 △474百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第2四半期	△3.02	—
29年4月期第2四半期	△30.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年4月期第2四半期	9,901	7,266	71.3
29年4月期	10,000	7,467	72.1

(参考) 自己資本 30年4月期第2四半期 7,056百万円 29年4月期 7,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年4月期	—	0.00	—	—	—
30年4月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年4月期の連結業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,074	4.9	20	—	57	—	82	△63.1	6.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名)、除外 -社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年4月期2Q	12,337,700株	29年4月期	12,337,700株
② 期末自己株式数	30年4月期2Q	312株	29年4月期	312株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年4月期2Q	12,337,388株	29年4月期2Q	12,337,388株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年12月19日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかにホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益の改善が見られ緩やかな回復傾向となりましたが、海外では、中国をはじめとするアジア新興国経済等の先行きや、政策に関する不確実性等の懸念材料もあり、引続き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループ製品が属する情報通信機器、精密電子機器業界におきましては、熾烈な競争状態や為替相場の不安定性等の要因により、その業績に確固たる見通しは持ち得ない状態にあります。当社グループは、これらのメーカーを顧客として、新規開発の試作品製造や製品の量産製造を推進しており、自社一括一貫体制による、プロダクトデザイン、機構設計、金型製作、成形、加工にわたる製造工程と、「匠の技」と先端設備の融合による技術力をベースに、事業活動を展開しております。取引先の要求を満たしうる技術水準、品質、納期に対し、より一層の対応力を涵養することにより、メーカーからの信頼性を確保し、競合他社との差別化を徹底する事業戦略を遂行しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高及び受注の状況は、携帯電話、デジタルカメラ等の情報通信機器、精密電子機器メーカー、並びに複写機、プリンタ等の事務機器メーカーの研究開発及び生産の状況等厳しい経営環境を受け、受注価格についても競争が厳しさを増し、新規開発試作品製造、金型製造、量産品製造全般で低水準での推移となりました。一方、当社グループの独自製品であるマッスルスーツの拡販に注力するとともに、中長期的な当事業の成長に資するための研究開発活動として、マッスルスーツ、メタルマイクロポンプ、ドローン、災害対応ロボット等をはじめとした介護・医療分野及びロボット分野における技術の研鑽に積極的に取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,525百万円(前年同四半期比10.3%増)となり、利益面につきましては、売上総利益は378百万円(同338.9%増)、営業損失は234百万円(前年同四半期は営業損失636百万円)となりました。以下、受取補償金、スクラップ売却収入、受取配当金等の営業外収益54百万円(同36.8%減)を加算し、持分法による投資損失、貸倒引当金繰入、為替差損及び支払利息等の営業外費用95百万円(同141.3%増)を減じた結果として、経常損失は275百万円(前年同四半期は経常損失590百万円)となりました。

さらに、特別利益として、投資有価証券売却益215百万円、福島第7工場の用途変更に伴う補助金の返還に伴う固定資産圧縮戻戻入益164百万円、特別損失として福島第7工場の用途変更に伴う補助金返還損164百万円、固定資産除却損1百万円を計上し、税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は37百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失377百万円)となりました。

なお、当社グループは「金属製品加工事業」の単一セグメントのためセグメント別の記載を省略しております。

参考：製品別売上高

(単位：千円、%)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)	増減率
試作・金型	1,291,054	1,472,142	14.0
量産	850,158	909,835	7.0
ロボット・装置等	148,435	143,307	△3.5
その他	295	56	△80.9
合計	2,289,943	2,525,342	10.3

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する事項

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、9,901百万円となり、前連結会計年度末比99百万円の減少(前連結会計年度末比1.0%減)となりました。うち、流動資産は、6,003百万円となり、前連結会計年度末比53百万円の減少(同0.9%減)となりました。これは、受取手形及び売掛金が253百万円減少(同18.3%減)したことが主因となっております。固定資産は3,897百万円となり、前連結会計年度末比45百万円の減少(同1.2%減)となりました。

負債合計は、2,635百万円となり、前連結会計年度末比102百万円の増加(前連結会計年度末比4.0%増)となりました。うち、流動負債は、2,024百万円となり、前連結会計年度末比72百万円の増加(同3.7%増)となりました。これは、短期借入金が268百万円増加(同53.7%増)、支払手形及び買掛金が225百万円減少(同31.6%減)したことが主因となっております。固定負債は、610百万円となり、前連結会計年度末比29百万円の増加(同5.1%増)となりました。

純資産は、7,266百万円となり、前連結会計年度末比201百万円の減少(同2.7%減)となりました。これは、利益剰余金が123百万円減少(同2.9%減)したことが主因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成29年6月14日に公表いたしました数値に変更はありません。

なお、当社の業績は、事業環境の変化等、現在および将来において様々なりリスクにさらされております。本業績予想に織り込まれていない事象が発生し、財務上重要な影響があると判断した場合には、適宜ご報告いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,278,709	3,480,181
受取手形及び売掛金	1,384,574	1,131,542
電子記録債権	486,202	495,114
商品及び製品	87,574	69,182
仕掛品	314,463	414,238
原材料及び貯蔵品	201,430	156,800
繰延税金資産	15,660	44,886
その他	296,060	255,638
貸倒引当金	△8,126	△44,270
流動資産合計	6,056,550	6,003,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,626,719	2,812,221
減価償却累計額	△1,257,441	△1,311,699
減損損失累計額	△341,395	△341,395
建物及び構築物(純額)	1,027,883	1,159,127
機械装置及び運搬具	3,150,914	3,178,506
減価償却累計額	△2,250,689	△2,353,950
減損損失累計額	△123,253	△123,253
機械装置及び運搬具(純額)	776,971	701,302
工具、器具及び備品	614,323	624,948
減価償却累計額	△513,320	△531,493
減損損失累計額	△11,107	△11,107
工具、器具及び備品(純額)	89,895	82,347
土地	612,049	622,304
リース資産	1,429	1,450
減価償却累計額	△1,429	△1,450
リース資産(純額)	—	—
建設仮勘定	—	103,680
有形固定資産合計	2,506,800	2,668,761
無形固定資産		
ソフトウェア	35,249	32,324
その他	4,061	3,971
無形固定資産合計	39,311	36,296
投資その他の資産		
投資有価証券	1,271,997	1,085,535
長期貸付金	6,500	6,500
繰延税金資産	3,301	3,362
その他	122,004	103,808
貸倒引当金	△7,068	△7,048
投資その他の資産合計	1,396,734	1,192,158
固定資産合計	3,942,845	3,897,216
繰延資産	1,157	972
資産合計	10,000,553	9,901,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	712,637	487,284
短期借入金	500,000	768,746
1年内返済予定の長期借入金	189,352	187,992
未払金	124,030	275,436
未払費用	127,092	86,377
未払法人税等	116,997	49,504
賞与引当金	52,976	103,401
預り金	23,667	22,345
その他	105,119	43,234
流動負債合計	1,951,874	2,024,323
固定負債		
長期借入金	128,508	100,552
役員退職慰労引当金	343,455	343,169
退職給付に係る負債	16,323	15,486
資産除去債務	3,697	3,734
繰延税金負債	60,268	76,987
その他	28,844	70,926
固定負債合計	581,097	610,857
負債合計	2,532,971	2,635,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,303,843	1,303,843
資本剰余金	1,444,429	1,444,429
利益剰余金	4,200,899	4,077,290
自己株式	△86	△86
株主資本合計	6,949,086	6,825,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	347,214	305,813
為替換算調整勘定	△88,215	△75,517
退職給付に係る調整累計額	974	893
その他の包括利益累計額合計	259,973	231,188
非支配株主持分	258,522	209,656
純資産合計	7,467,582	7,266,322
負債純資産合計	10,000,553	9,901,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)
売上高	2,289,943	2,525,342
売上原価	2,203,689	2,146,800
売上総利益	86,253	378,542
販売費及び一般管理費	723,180	613,254
営業損失(△)	△636,926	△234,712
営業外収益		
受取利息	784	663
受取配当金	11,939	13,833
スクラップ売却収入	11,808	10,371
受取補償金	46,823	22,547
受取家賃	8,146	4,666
その他	6,162	2,090
営業外収益合計	85,664	54,173
営業外費用		
支払利息	3,661	4,003
為替差損	3,526	7,503
シンジケートローン手数料	6,399	810
二本松工場遊休賃借費用	21,768	—
貸倒引当金繰入額	—	30,663
持分法による投資損失	2,928	50,404
その他	1,099	1,653
営業外費用合計	39,384	95,039
経常損失(△)	△590,647	△275,578
特別利益		
投資有価証券売却益	—	215,680
固定資産圧縮額戻入益	—	164,015
特別利益合計	—	379,695
特別損失		
固定資産除却損	21	1,327
補助金返還損	—	164,015
特別損失合計	21	165,342
税金等調整前四半期純損失(△)	△590,668	△61,224
法人税、住民税及び事業税	9,764	36,615
法人税等調整額	△188,408	△11,727
法人税等合計	△178,644	24,888
四半期純損失(△)	△412,024	△86,112
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△34,178	△48,865
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△377,845	△37,247

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)
四半期純損失(△)	△412,024	△86,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,372	△41,401
為替換算調整勘定	△30,600	12,697
退職給付に係る調整額	△97	△81
その他の包括利益合計	△62,071	△28,785
四半期包括利益	△474,095	△114,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△439,916	△66,032
非支配株主に係る四半期包括利益	△34,178	△48,865

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△590,668	△61,224
減価償却費	168,503	157,346
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,494	35,903
賞与引当金の増減額(△は減少)	54,574	50,424
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,016	△1,158
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,073	△285
受取利息及び受取配当金	△12,724	△14,497
支払利息	3,661	4,003
持分法による投資損益(△は益)	2,928	50,404
シンジケートローン手数料	6,399	810
固定資産圧縮額戻入益	-	△164,015
有形固定資産除却損	21	1,327
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△215,680
売上債権の増減額(△は増加)	296,737	245,332
たな卸資産の増減額(△は増加)	△228,834	△35,872
仕入債務の増減額(△は減少)	△286,235	△252,674
その他	283,405	105,772
小計	△310,814	△94,083
利息及び配当金の受取額	10,182	12,075
利息の支払額	△3,618	△5,031
法人税等の還付額	55,662	1
法人税等の支払額	△8,591	△97,047
営業活動によるキャッシュ・フロー	△257,178	△184,085
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△90,000	△590,000
定期預金の払戻による収入	90,000	90,000
有形固定資産の取得による支出	△164,738	△128,137
無形固定資産の取得による支出	△249	△8,189
投資有価証券の取得による支出	△140,237	△12,445
投資有価証券の売却による収入	-	373,546
関係会社株式の取得による支出	△3,450	-
その他	22	98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,652	△275,126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	268,746
長期借入れによる収入	50,000	69,010
長期借入金の返済による支出	△99,998	△98,326
リース債務の返済による支出	△3,899	-
配当金の支払額	△86,361	△86,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,258	153,354
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,028	7,049
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△722,118	△298,807
現金及び現金同等物の期首残高	2,715,498	3,025,549
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,993,371	2,726,741

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、「金属製品加工事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。